

リーディングDXスクール事業【実践事例】

福岡市立百道浜小学校（福岡県）【指定校】

【取組内容】 6年社会科「新しい文化と学問」「明治の新しい国づくり」 ICTのよさを生かした授業づくり

実践のポイント

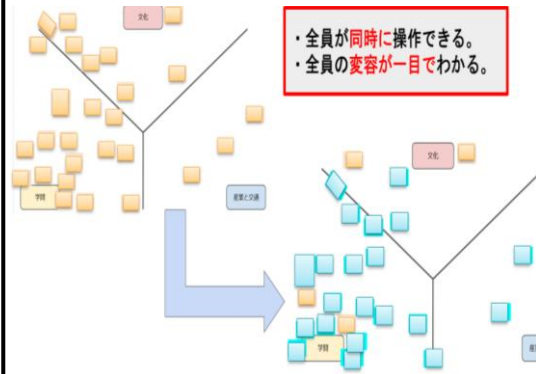
世の中の様子を自分がどう捉え、他者の考えによりどのように変容したかが見えるようにする。

1.実践授業 第6学年 社会科「新しい文化と学問」

ねらい：江戸時代に「町人の文化」「学問」「産業と交通」が発展したことを捉え、その影響を考え、他者と関わりながら考えを深めることができる。

2.ICT活用

- 立場チャートでそれぞれの立場が一目で把握できるようにする。
- 調べる前、まとめた後、交流後に考え変容シートに自分の考えを書き、考えの変容を振り返ることができるようにする。



【立場チャート（スライド）】

文化
江戸時代の文化は今にも受け継がれているものが多いから、今にも受け継がれているということは江戸時代の人々が後世にも残したかったからだと思うから。

学問
わたしは文化が一番影響を与えた理由は現代につながる物が多いからだと思ったけれど、自信がなかったので友達と交流して友達も同じような理由だったので安心しました。

産業と交通
わたしは最終的にも文化だけれど、さんの「学問がなければ命が救えない」という意見には納得しました。でも、その後に「さんか！病は気から。心の余裕ができる文化が一番影響をあたえたと思う」と言っていたのでやっぱり文化が一番影響をあたえたと思いました。

何が変わった？
わかったことや気付いたこと：
江戸時代からあるものを今でもおもしろいと思う人がたくさんいるということ！ということがわかった。

何が変わった？
わかったことや気付いたこと：
・学問がなければ命が救えない！
・学問がなければインフラ整備ができない！
・文化があると心の余裕ができる

【児童の考え変容シート（スライド）】

3.ICT活用の効果

- 考え変容シートに自分の意見の変化を書き込むことで、他者の意見のよさが自分の意見にどう影響したかを可視化することができた。
- スライドを共有することで、他者と自分の立場や意見を比較し、学習内容を理解することができた。